

2021年12月15日

各 位

不動産投資信託証券発行者名
 東京都千代田区丸の内一丁目11番1号
 ラサールロジポート投資法人
 代表者名 執行役員 藤原寿光
 (コード番号: 3466)

資産運用会社名
 ラサール REIT アドバイザーズ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 藤原寿光
 問合せ先 財務部長 地紙平
 (TEL. 03-6367-5800)

資金の借入れに関するお知らせ

ラサールロジポート投資法人(以下「本投資法人」といいます。)は、本日、資金の借入れ(以下「本借入れ」といいます。)を行うことを決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本借入れの内容

区分	借入先	借入金額 (百万円)	利率 (注1)(注2)	借入 実行日	借入方法	返済期限 (注3)	返済方法 (注4)	担保
長期	株式会社あおぞら銀行	1,000	基準金利(全銀協3ヶ月日本円TIBOR)に0.2500%を加えた利率	2021年 12月20日	左記借入先を貸付人とする2021年12月15日付の個別貸付契約に基づく借入れ	2028年 6月30日	期限一括返済	無担保 無保証

(注1) 借入先に支払われる融資手数料等は含まれていません。

(注2) 利払日は、2022年2月末日を初回として、以後毎年2月、5月、8月、11月の各末日及び返済期限(同日が営業日でない場合は翌営業日とし、当該日が翌月となる場合には直前の営業日とします。)です。変動金利の借入れについて、利払日に支払う利息の計算期間に適用する基準金利は、直前の利払日(但し、初回は借入実行日とします。)の2営業日前の時点において一般社団法人全銀協TIBOR運営機関が公表する日本円TIBORのうち、3ヶ月物の日本円TIBORになります。基準金利である一般社団法人全銀協TIBOR運営機関の日本円TIBORの変動については、一般社団法人全銀協TIBOR運営機関のホームページ(<https://www.jbatibor.or.jp/>)でご確認ください。

(注3) 返済期限は、同日が営業日でない場合は翌営業日とし、当該日が翌月となる場合には直前の営業日とします。

(注4) 上記借入れの実行後返済期限までの間に、本投資法人が事前に書面で通知する等、一定の条件が成就した場合、本投資法人は、元本の一部又は全部を期限前返済することができます。

2. 本借入れの理由

2021年12月21日に償還期限が到来する第4回無担保投資法人債（注）1,000百万円の償還に充当するためです。

(注) 第4回無担保投資法人債の詳細については、2017年12月15日付で公表した「投資法人債の発行及び借入れの期限前弁済に関するお知らせ」をご参照ください。

3. 調達する資金の額、使途及び支出予定時期

(1) 調達する資金の額

1,000百万円

(2) 調達する資金の具体的な使途

「2. 本借入れの理由」に記載の投資法人債の償還に充当

(3) 支出予定時期

2021年12月21日

4. 本借入れ後の有利子負債の状況

(単位：百万円)

		2021年12月15日 時点	2021年12月21日 時点	増減
有利子負債合計	短期借入金（注）	1,850	1,850	-
	長期借入金（注）	142,270	143,270	1,000
	借入金合計	144,120	145,120	1,000
	投資法人債	16,500	15,500	▲1,000
有利子負債合計		160,620	160,620	-

(注) 短期借入金とは各時点を基準として返済期限までの期間が一年以内のものをいい、長期借入金とは各時点を基準として返済期限までの期間が一年超のものをいいます。

財務指標への影響

	2021年12月15日 時点	2021年12月21日 時点	増減
平均残存年数（注1）	4.73年	4.75年	0.02年延長
固定金利比率（注2）	93.2%	92.5%	0.7%低下

(注1) 有利子負債の残存期間を金額に応じて加重平均することにより算出しています。小数点第3位を四捨五入して記載しています。

(注2) 金利が固定化されている有利子負債残高÷有利子負債合計残高×100で算出しています。小数点第2位を四捨五入して記載しています。

5. その他投資者が当該情報を適切に理解・判断するために必要な事項

本借入れの返済等に関わるリスクに関して、2021年11月29日提出の有価証券報告書「第一部
ファンド情報／第1 ファンドの状況／3 投資リスク」に記載の内容から重要な変更はありません。

以上

*本投資法人のホームページアドレス：<https://lasalle-logiport.com/>